

【令和 6 年度】 水政策部の運営方針に基づく個別事業

事業名	持続可能な下水道事業の経営		
事業概要	近年の少子化・高齢化の進展と節水型機器の普及により、下水道事業における主たる財源である下水道使用料収入が年々減少しています。下水道整備が概成し、既に接続率も高いことから、今後も大幅な使用料収入の増加が、見込めません。 一方で下水道施設の老朽化が急速に進んでおり、その維持管理費や改築更新の事業費が増嵩しています。 このような状況を踏まえ、中・長期的な視点で事業コストや経営の効率化に取り組みながら、安定した下水道事業の経営が求められていることから、事業経営の効率化・健全化を図る必要性から改定した「大阪狭山市下水道事業経営戦略」を基に、下水道使用料の適正化など、受益と負担の公平性の観点から踏まえ、持続可能な事業経営を進めていきます。		
担当	経営総務グループ	予算額	7,784 千円

事業名	下水道広報活動の推進		
事業概要	市民の暮らしを"縁の下"で支えている大切な下水道は、普段あまり市民と接する機会がありませんが、代用のない重要な都市基盤施設の一つとなっています。 下水道事業に関連した事業内容や使用料の仕組みなどの情報を市民の皆さまへＨＰや広報、地域のイベントへの出店等を通じて発信することにより、下水道に対する広報活動を推進します。		
担当	経営総務グループ	予算額	271 千円

事業名	下水道ストックマネジメント計画事業		
事業概要	中長期的な視点で膨大な下水道施設（ストック）の今後の老朽化の進展状況を予測し、リスク評価により優先順位付けを行なった上で、計画的に施設の点検・調査及び修繕・改築を実施し、下水道施設全体の管理を最適化します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	229,000 千円

事業名	下水道総合地震対策計画事業		
事業概要	近年、全国各地で大規模地震が発生し、下水道施設に甚大な被害をもたらしていることから、地震への備えとして、重要な下水道施設の耐震化を図る「防災」、被災を想定して被害の最小化を図る「減災」を組み合わせた総合的な地震対策を推進します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	26,000 千円

事業名	公共下水道施設包括的維持管理事業		
事業概要	市民生活を支える重要なライフラインの一つである下水道を、いつまでも快適に使えるよう下水道施設の日常的な維持管理、計画的維持管理、修繕・改築工事等をパッケージした包括的民間委託により下水道施設を適切に維持管理するとともに、市民の安全と安心を確保します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	89,154 千円

事業名	雨水対策事業		
事業概要	内水ハザードマップを作成した後の住宅開発を反映させると共に、机上の簡易解析となっていた箇所においては、既存水路の測量を行い、その実施データに基づく解析を踏まえ、内水ハザードマップの更新を実施します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	19,500 千円

事業名	ポンプ場施設改良事業		
事業概要	東野ポンプ場は、昭和 56 年度から供用開始をしており、そのポンプに設置された逆止弁は 30 年以上が経過しており、老朽化により機能が著しく低下している。特に、逆止弁の劣化が著しくこれを更新し、適切な汚水の送水に努めます。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	10,400 千円

事業名	農業農村整備事業		
事業概要	ため池は、田畑を潤す農業用水を貯留するだけでなく、近年の豪雨時には雨水を一時的に貯留し、下流域の住宅等に対する洪水の調整機能として、治水・防災機能といった多面的な機能を持つ重要な施設としての役割を担っています。 そのため、ため池や水路の工事や改修等及び維持保全を行い、安定した営農の支援と自然災害への対策も講じ、市民生活の安全・安心の確保に努めます。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	9,091 千円

事業名	水路等管理事業		
事業概要	地元水利組合の対応が困難な水路や暗渠などに溜まった土砂等を排出し、農業用水の確保と雨水の排水機能を維持し、適正な維持管理の支援に努めます。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	4,377 千円

事業名	ため池等維持管理事業		
事業概要	本市が管理するため池や水路敷等の草刈り、高木の剪定等の地元水利組合の対応が困難な箇所について、地元と協力して、施設の適正な維持管理の支援を行います。 また、大阪府の水防ため池に指定されている茱萸木新池も防災上必要である箇所であるため、ため池ハザードマップを作成し、地域住民の防災意識の向上に向け、普及・啓発に努めます。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	4,636 千円

事業名	河川等対策事業		
事業概要	都市化が進む中で、過去に発生した狭山五丁目地内の浸水被害の軽減を図る対策として、東池尻新池水路の改築工事の実施設計業務を行います。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	1,415 千円

事業名	水循環計画推進事業		
事業概要	令和４年度に策定した「大阪狭山市水循環計画」に基づき、市民や学識経験者、また大阪府や本市で構成している協議会を開催し、本市にとってより健全な水循環の検討を進めます。 また、市内１１３か所のため池の調査を行いながら、ため池と市民等を結び付けた取組や具体的なため池の管理手法を検討します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	262 千円

事業名	狭山中学校区円卓会議美化清掃事業		
事業概要	狭山中学校区まちづくり円卓会議が実施する同校区内の河川や水路等の美化清掃活動に協力します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	100 千円

事業名	第三中学校区円卓会議美化清掃事業		
事業概要	第三中学校区まちづくり円卓会議が実施する三津屋川等の美化清掃活動に協力します。		
担当	下水道・水路グループ	予算額	197 千円